

令和6年度内閣官房事業 第6回選定自治体

都道府県	登録自治体名	相手国・地域	主な取組み
宮城県	利府町	ガーナ	宮城アフリカ協会および利府町国際交流協会と連携し、ガーナへ渡航しての万博関係者等との交流やオンラインで双方の学校同士の文化・芸術を学ぶワークショップを実施し、子ども達の国際理解教育の推進を図る。
東京都	渋谷区	トルコ	トルコ大使館やトルコ文化センター等と連携し、日本側の万博関係者を招いた食や音楽に関する講演会の実施などを通じて、相手国との友好関係の強化や区民への国際教育機会の拡大を図る。
神奈川県	横浜市	ケニア	ケニア現地で支援を行う団体と連携し、市立高校の学生が、ケニア現地の子どもたち等と交流するほか、万博開催に向け相手国大使館を訪問し意見交換を実施するなど、多文化共生や異文化に対する理解を深めるとともに、国際協力について自分事と捉える機会とする。2025年に開催されるTICAD9、2027年のGREEN×EXPO 2027につながる取組み。
		タンザニア	星槎高校と連携し、高校生によるタンザニアでの現地交流を実施。 (第4回選定の取組みに上記内容を追加)
兵庫県	西宮市	ソロモン諸島	環境学習都市間交流・協力に関する覚書を締結したホニアラ市との交流を深化させ、双方の子ども・若者が地域の環境や文化を学び合うことで、互いの故郷の魅力に理解を深める。
奈良県	橿原市	ブルキナファソ	ブルキナファソを拠点に活動する作曲家によるアフリカ言語の歌のワークショップを市内小学校で実施するほか、在日のブルキナファソの方々との音楽やダンスなどを通じた文化交流を実施。

(注1) 本事業における交流計画は調整中の内容であり、今後変更がありうるものです。

(注2) 本事業における交流計画の詳細については、各地方公共団体へお問合せください。